

平成 20 年 8 月 27 日

ボレアレス社と自動車産業用ポリプロピレンコンパウンドの供給強化に向けた契約を締結

日本ポリプロ株式会社
三菱化学株式会社

三菱化学株式会社(本社:東京都港区、社長:小林喜光)は、グループ会社でありポリプロピレン事業を行っている日本ポリプロ株式会社(本社:東京都港区、社長:阿部正浩、日本ポリケム(株) 65%・チッソ石油化学(株) 35%出資)を通じて、高付加価値樹脂のリーディングサプライヤーであるボレアレスAG社(本社:オーストリア ウィーン、CEO:マーク・ギャレット)と、アメリカ及びヨーロッパにおける、自動車産業用ポリプロピレンコンパウンド(PPコンパウンド)の供給強化に向けた業務提携をすることと致しました。本提携により、高品質、高性能のPPコンパウンドの現地生産・供給を通じて、自動車メーカーのニーズに対応し、競争力の向上を図ってまいります。

高性能PPコンパウンドは、バンパー、インストルメンタル・パネル、ドア・トリム・パネルその他自動車内外装部品の製造に幅広く用いられており、生産性の向上、軽量化、燃費の向上といった今日の世界的な自動車メーカーの要望に対応できる材料であります。

ボレアレス社は、Borstar の登録商標で知られている技術を用いて、欧州三菱化学社(本社:ドイツ デュセルドルフ、CEO:長谷川龍、三菱化学100%出資)が提供する処方に従って高性能スペシャリティPPコンパウンドを製造致します。このコンパウンドの処方は、日本ポリプロ株式会社の技術であります。

ボレアレスグループと三菱化学グループは、世界展開する各自動車メーカーへPPコンパウンドを供給するためにさまざまな地域に拠点を確立しております。ボレアレスグループは、ヨーロッパ及びブラジル(ボレアレス社とプラスケム S.A.社の合弁事業)に、三菱化学グループは、日本、アメリカ、中国、タイ(建設中)、インド(建設中)に、それぞれPPコンパウンド設備を保有しております。

ボレアレス社のマーク・ギャレットCEOコメント:「我々は、この協業によって、国際的な自動車メーカーにより貢献できるものと期待している。自動車メーカーは、国際舞台で自動車を製造している。このため、材料メーカーとして、我々は、世界中の顧客に対し高品質、高性能のPPコンパウンドを供給する能力を持ち、最高のサービスを提供しなければならない。」

日本ポリプロ社の阿部正浩社長コメント:「ボレアレス社との契約によって、顧客の様々なポリプロピレンに対するニーズに対応することができ、ヨーロッパの自動車分野における我々のグローバルサプライヤーとしての地位を強化することにつながるものと信じている。」

ヨーロッパにおけるPPコンパウンド生産供給契約は、ボレアレスAG社と欧州三菱化学社との間で締結致しました。

また、アメリカにおけるPPコンパウンド生産供給契約は、マイテックス・ポリマーズ・U.S.社(本社:インディアナ州ジェファーソンビル、CEO:森本敏宏、日本ポリケム社を通じて三菱化学が100%出資)とボレアレス・コンパウンド社(本社:ニュージャージー州ポート・マレー、ボレアレス社100%出資)との間で締結致しました。

(添付) 参考資料

[本件に関するお問合せ先]
日本ポリプロ株式会社 総務部
Tel. 03-6414-4305

参考資料

第1、 ボレアレス社(Borealis AG)について

- 1、 本社 オーストリア ウィーン
- 2、 売上 6,350 百万ユーロ (2007年度)
欧州第2位のポリプロピレンメーカー (生産能力 1,700千t)
- 3、 従業員 5,467人(2007年度)

第2、 米国契約に定める生産供給体制

三菱化学グループとボレアレス社は、欧州とは逆の立場で、ボレアレス・コンパウンド社が提供する処方に従って、マイテックス・ポリマーズ・U.S.社がPPコンパウンドを製造し、ボレアレス・コンパウンド社に供給する。

第3、 本生産供給契約の範囲

- 1、 欧州契約に定める生産供給体制の適用エリア：
EU、スイス、ノルウェー、CIS、ロシア、トルコ、南アフリカ
- 2、 米国契約による生産供給体制の適用エリア：
米国、カナダ、メキシコ

第4、 本契約による三菱化学グループの期待効果

現在、三菱化学グループの自動車メーカー向け高機能PPコンパウンドの供給拠点は、日本、米国、中国にあり、タイ、インドにも建設中である。今回の契約によって、これらの従来拠点に加えて、欧州、ロシア、トルコ、南アフリカ地域の自動車メーカー拠点向けにも高機能PPコンパウンドを供給することが可能となる。

以上